

公益財団法人小岩井農場財団第2期の事業報告及び決算について下記のとおり報告いたします。

## 2020年度事業報告

事業期間：2020年4月1日から2021年3月31日

2020年度事業について

本財団事業に平素より格別のご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年12月に本財団の公益財団法人化が認定されて以来、本格的な事業活動の初年度であります2020年度は、重要文化財「小岩井農場施設」の歴史的建造物21棟の保全、補修に向けての耐震診断事業及び防災事業に具体的に着手すると共に、学術的調査研究及び公開普及の為の活動等、本財団の事業基盤の整備を鋭意推進して参りました。

三菱グループからは三菱創業150周年記念事業として、本財団への多大なるご支援を賜ると共に、文化庁からも「令和2年度文化財補助事業」として、重要文化財3棟の耐震補強に向けての耐震診断調査実施及び、新型避雷針設置と自動火災報知機設置の防災事業に対し、ご指導ご支援を頂きました。

我が国を代表する近代農業遺産である、小岩井農場の重要文化財群の公開と普及啓蒙活動としての「小岩井農場重要文化財ギャラリー」展示館の開設事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による制約等があり、計画より大幅に開館が遅れましたが2020年度中に完成することができ、2021年度4月開館に漕ぎ着けることができました。

本展示館施設に対しましても、三菱グループのご支援と共に、文化庁より「先端技術を活用した日本文化の魅力発信事業」として採択を頂き、VR（仮想現実）映像のコンテンツ制作及びQRコード等を活用した多言語解説や精密模型等を整備することができました。

また、公開普及の為の活動として、重要文化財小岩井農場施設上丸地区に見学専用の入場ゲートを設置し、見学者の動線を確保すると共に、重要文化財の各建造物に設置されている説明パネルには、スマートフォンに信号を発信するビーコン装置を取り付けることで、多言語（日本語、英語、中国語）による重要文化財の解説等の情報発信システムを整備致しました。

広範に亘る当該重要文化財の調査研究には、持続性を持った長期的な取り組みが必要ですが、小岩井農場重要文化財保存活用検討委員会の大学教授3名の委員方には、永年に亘り文化財調査・保護に多大なご協力を頂いております。本年度の耐震診断に係る一連の調査に於いても、建造物の特徴を表す幾つかの建築学上の新事実が解明され成果を得ることができました。

令和3年度以降も重要文化財の保全、補修を計画的に進めていくと共に、本財団の設立目的のひとつである近代農業遺産の調査研究を一層深めるべく、大学等他機関との学術的連携を推進していく計画にあります。

重要文化財小岩井農場施設の普遍的な価値を後世に伝えるべく、一層尽力して参る所存にありますので、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2021年5月

公益財団法人小岩井農場財団  
代表理事 辰巳 俊之

2020年度公益財団法人小岩井農場財団第2期事業報告書  
(2020年4月1日から2021年3月31日)

1. 主な事業活動等報告

年月日	事業内容	摘要
2020年4月1日	令和2年度文化庁補助事業交付決定	防災施設整備、耐震診断事業
2020年4月8日	文化庁補助事業入札公告	HP掲載による入札/開札 4/24
2020年4月13日	三菱グループ各社への寄附金協力依頼	
2020年5月15日	監査	
2020年5月16日	第1回通常理事会提案書出状	
2020年6月1日	耐震診断事業委託業者と契約締結	耐震診断調査、技術指導
2020年6月5日	防災事業請負業者と契約締結	自火報設備設置工事
2020年6月10日	定時評議員会提案書出状	
2020年6月19日	防災事業請負業者と契約締結	避雷設備設置工事
2020年6月24日	定期提出書類送付	内閣府
2020年7月28日	文化庁へ先端技術活用事業交付申請	展示館のコンテンツ整備事業
2020年8月19日	先端技術活用事業入札公告	HP掲載による入札/開札 9/4 契約 9/5
2020年9月9日	文化財保存活用検討委員会開催	耐震診断中間報告他
2020年11月5日	防災事業一部検収	避雷針設備
2020年11月16日	上丸地区入場ゲート完成	
2020年11月13日	令和3年度補助事業要望書文化庁提出	耐震診断事業
2020年11月20日	臨時理事会開催	
2020年12月8～9日	文化庁調査官視察指導にて来場	防災事業及び保存活用計画
2020年12月18日	重要文化財ギャラリー検収	
2021年1月12日	文化庁へ防災事業計画変更申請	自火報追加設置工事
2021年1月27日	令和3年度保存事業費補助金交付申請	耐震診断事業
2021年1月27日	ゲート及びギャラリー管理業務委託入札公告	HP掲載による入札/開札 2/15
2021年2月14～15日	文化財保存活用検討委員会開催	耐震診断/耐震補強計画検討
2021年2月26日	第2回理事会提案書出状	
2021年3月11日	定期提出書類送付	内閣府
2021年3月26日	令和2年度補助事業完了(防災、耐震)	

2. 具体的事業内容

1) 調査研究・保全事業

- ①重要文化財の2件の破損を受け、文化庁へのき損届提出及び修理のための保険手続きを行う。(倶楽部、第三号牛舎)
- ②文化庁の3件の補助事業の遂行
  - ・耐震診断事業(倶楽部、四階建倉庫、冷蔵庫)-今回の調査にて追加調査の必要性が見出された為、耐震補強計画案を立案すると共に、令和3年度への継続事業とする
  - ・防災施設整備事業-重要文化財12棟及び近接事務所への自火報設備設置及び重要文化財エリアへの避雷設備設置工事
  - ・先端技術活用した日本の魅力発信事業-重要文化財ギャラリーにおいて、VR等先端技術を活用したコンテンツの展示及び訪日外国人向け多言語音声アプリケーションの開発
- ③文化庁へ令和3年度保存活用費補助事業として耐震診断事業の申請  
耐震診断事業(第一号牛舎他6棟)

2) 公開普及事業

- ①展示館事業  
「小岩井農場重要文化財ギャラリー」展示館検討プロジェクトにより、展示計画を検討。12月18日「小岩井農場重要文化財ギャラリー」検収。展示方法、内容に文化庁先端技術活用補助事業を利用。
- ②文化財公開事業
  - ・上丸牛舎入場ゲートの設置
  - ・各重要文化財説明パネルに、スマートフォン等を介して文化財解説を聞くことができるビーコン装置の設置。

3. 経常収益の内訳

- ・事業収益：公開普及事業(施設利用事業)-文化財利用料として
- ・受取補助金：補助事業・受取寄付金・雑収益：受取利息、損害保険料

以上